



水道事業の財政状況

水道事業の平成30年度上半期（4月～9月）と平成29年度の財政状況をお知らせします。

水道課 ☎(26)2780

上半期の概要

収益的収入は、主にみなさんに利用していただいた水道使用料など6億826万8千円（前年度比1639万円減）、収益的支出では、2億7619万7千円（前年度比4451万3千円減）の執行となりました。

前年度と比べ、全体の有収水量は微減となりましたが、用途別および口径別で捉えると営業用および大口

径での需要が伸びていることから、料金収入は微増となりました。人口減少などが加速する中、海底送水管をはじめとする水道施設の老朽化への対応や地震に強い管路の整備などが急務となっていることから、施設の縮小化をはじめとした効果的な改良により、引き続き安全でおいしい水の安定供給に努めていきますので、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

平成30年度上半期予算執行状況

(消費税込 単位：千円)

収益的 収支	収入	予算現額 1,313,700	調定額 608,268
	支出	予算現額 1,041,830	支出額 276,197
	収支差引	271,870	332,071
資本的 収支	収入	予算現額 281,050	調定額 10,808
	(29年度繰越分)	30,000	30,000
	支出	予算現額 892,700	支出額 84,861
	(29年度繰越分)	45,100	43,192
	収支差引	△ 626,750	△ 87,245

※収益的収支…水道水を家庭に届けるための経費と財源
※資本的収支…水道施設を整備・拡充するための経費と財源

水道料金は納期限まで

水道は、電気やガスなどと同じように日常生活に欠くことのできないものであり、水道事業は利用者の水道料金で運営されています。水道料金は、納期限までに支払っていただくのが原則です。納期限までに支払いがなく、書面や訪問による催告に応じていただけない場合、やむを得ず、給水停止を行うことがあります。（予告をせず停止することはありません）

滞納せずに納めていただいている利用者との公平を期するためのやむを得ない手段ですので、ご理解の上、納期限内の支払いをお願いします。

水道料金などの支払いに関する質問や相談は、料金等受付窓口へお問い合わせください。(☎)26-2641

概要

区分	平成29年度決算数値
給水人口	18,993人
給水戸数	8,400戸
年間総配水量	4,257,792m ³
年間有収水量	3,789,225m ³

平成29年度の総配水量のうち35.1%を自己水源で、64.9%を南勢水道用水で購いました。

年間有収水量は前年度より4,313m³減少しました。

平成29年度決算状況

(消費税込 単位：千円)

区分	予算額	決算額	執行率(%)	
収益的 収支	収入	1,351,382	1,419,857	105.1
	支出	1,094,947	1,051,594	96.0
	収支差引	256,435	368,263	—
資本的 収支	収入	465,183	355,141	76.3
	支出	729,810	549,972	75.4
	収支差引	△ 264,627	△ 194,831	—

水道事業の収支(消費税抜き)

(単位：千円)

